

恵那のオフィスに関心

在名古屋
米領事館

首席領事が体験施設視察

恵那市明智町のサテライトオフィス体験施設「SOZO(ソウゾ)明智」に22日、在



小坂喬峰市長らから説明を受けるスティーブン・コバチーチ首席領事(手前右)＝恵那市明智町、SOZO明智

SOZO明智は、市のテレワーク推進事業として、企業や起業希望者に一定期間、試験的に使用してもらう施設。日本大正村の旧おもちゃ館(木造2階建て)を改修し、開設した1月から小型無人機(ドローン)を開発するグループ「ドローンセキュリティ研究会」(同市岩村町)が利用している。

コバチーチ首席領事が市の取り組みに関心を持ち、訪問した。小坂喬峰市長らが、空き家を活用したサテライ

トオフィスの誘致推進などの取り組みを説明。首席領事は、施設の賃料や経済効果などについて質問した。

同研究会のスタッフがドローンの落下時警報首作動装置を開発したことなどを紹介した。(長尾剛次)